

建設環境委員会資料

1	条例案		
	第33号議案	知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部を改正する条例 [関係分]	1
2	予算案		
	第2号議案	令和4年度島根県一般会計補正予算(第10号) [関係分]	2
	第5号議案	令和5年度島根県一般会計予算 [関係分]	5
	第49号議案	令和4年度島根県一般会計補正予算(第11号) [関係分]	21
3	報告事項		
	(1)	令和5年4月組織改正の概要について	30
	(2)	島根県パートナーシップ宣誓制度の検討状況について	31
	(3)	三瓶自然館サヒメルのビジュアルドーム投映機器等の更新について	32
	(4)	県東部での風力発電事業に係る環境影響評価について	33

令和5年2月27日・28日
環境生活部

第33号議案

知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部を改正する条例について
(旅券法施行規則の全部を改正する省令の施行に伴う改正)

1 提案理由

旅券法により都道府県知事が処理することとされている法定受託事務について、旅券法施行規則の全部を改正する省令の施行に伴い、関係条例の改正を行う必要がある。

【旅券法施行規則の全部を改正する省令の概要（関係分）】※令和5年3月27日施行
旅券法に基づく申請、請求又は届出は、書面手続、電子手続により行うことができる。

- ・従来の書面手続に加え電子手続による申請が可能となる。
申請者は、マイナンバーカードを利用してマイナポータル上のフォーマットにより申請を行う（顔写真、署名はデータ化して添付）。
- ・電子手続は、一般旅券の発給申請、紛失・焼失の届出等が対象。
- ・電子手続では、原則、切替申請時（戸籍等の提出不要）の窓口出頭は不要となり、申請者の利便性が向上。
- ・旅券の交付時は、従来どおり本人の出頭が必要。

2 条例改正の概要

(1) 旅券法施行規則の改正により可能となる電子手続による旅券発給申請については、県が申請受理・審査等の事務を行うこととする。

- ・現在、17市町村（松江市、雲南市を除く。）に権限移譲
- ・権限移譲する事務

【現行】

- ①旅券の発給の申請の受理
- ②①に伴う申請書類の確認
- ③旅券の交付 等

【改正後】

- ①旅券の発給の申請の受理 (電子手続による申請分を除く。)
- ②①に伴う申請書類の確認 (電子手続による申請分を除く。)
- ③旅券の交付 等

(2) 施行期日は令和5年3月27日とする。

3 運用

この度の改正により、電子手続による旅券発給申請が可能となるが、申請時に戸籍等の提出が必要となる新規申請については、窓口出頭又は簡易書留による戸籍等の提出が必要となるため、申請者の利便性を考慮し、当面の間、戸籍等の提出が不要な切替申請についてのみ対応する。

【第2号議案】

令和5年2月27日・28日
建設環境委員会資料
環境生活部

環境生活部予算の概要
(令和4年度2月補正(初日上程)予算)

課別予算額(一般会計)

(単位:千円)

課名	補正前の額 (A)	補正額 (B)	計 (A)+(B)
環境生活総務課	352,399	0	352,399
人権同和対策課	198,104	0	198,104
文化国際課	3,283,077	0	3,283,077
スポーツ振興課	3,011,084	0	3,011,084
自然環境課	867,589	24,000	891,589
環境政策課	644,468	0	644,468
廃棄物対策課	473,131	251,098	724,229
合計	8,829,852	275,098	9,104,950

(単位:千円)

課名 事業名称	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳					
				国庫	使・手	寄・分	県債	その他	一般財源
合 計	8,829,852	275,098	9,104,950	243,198	0	0	12,500	0	19,400
自然環境課	867,589	24,000	891,589	11,500			12,500		0
1 隠岐ユネスコ世界ジオパーク活用 推進事業費	142,739	14,000	156,739	国の経済対策のための補正予算に伴い、県管理の自然公園施設の整備を実施 [実施箇所] 油井ノ池園地(隠岐の島町)					
2 しまねの自然公園満喫プロジェク ト推進事業費	109,855	10,000	119,855	国の経済対策のための補正予算に伴い、県管理の自然公園施設の整備を実施 [実施箇所] 立久恵峡歩道(出雲市)					
廃棄物対策課	473,131	251,098	724,229	231,698					19,400
1 海岸漂着ごみ等の回収・処理対 策事業費	253,098	251,098	504,196	国の経済対策のための補正予算に伴い、事業者による海岸漂着物の回収・処理を実施					

繰越明許費補正(一般会計)

(追加分)

(単位：千円)

課名	款	項	事業名	金額	繰越理由
自然環境課	衛生費	環境費	しまねの自然公園満喫プロジェクト推進事業費	10,000	補助決定遅延による
廃棄物対策課	衛生費	環境費	海岸漂着ごみ等の回収・処理対策事業費	251,098	補助決定遅延による

(変更分)

(単位：千円)

課名	款	項	事業名	補正前	補正額	補正後	繰越理由
自然環境課	衛生費	環境費	隠岐コネスコ世界ジオパーク活用推進事業費	8,000	14,000	22,000	補助決定遅延による

【第5号議案】

令和5年2月27日・28日
建設環境委員会資料
環境生活部

環境生活部予算の概要

(令和5年度当初予算)

課別予算額(一般会計)

(単位:千円)

課名	R5年度当初 (A)	R4年度当初 (B)	比較増減 (A) - (B)	比率 (A) / (B)
環境生活総務課	351,491	305,597	45,894	115.0%
人権同和对策課	195,528	190,648	4,880	102.6%
文化国際課	1,737,623	3,180,060	▲ 1,442,437	54.6%
スポーツ振興課	1,555,301	1,150,938	404,363	135.1%
自然環境課	830,124	811,177	18,947	102.3%
環境政策課	613,372	651,145	▲ 37,773	94.2%
廃棄物対策課	205,560	473,477	▲ 267,917	43.4%
合計	5,488,999	6,763,042	▲ 1,274,043	81.2%
うち一般職給与費	904,270	864,727	39,543	104.6%
うち事業費	4,584,729	5,898,315	▲ 1,313,586	77.7%

■ 令和5年度当初予算 課別事業別一覧(一般会計)

(単位:千円)

課名	事業名称	R5当初	R4当初	比較	R5年度の財源内訳				
					国庫	使・手	寄・分	県債	その他
環境生活総務課		351,491	305,597	45,894	22,854		29,376	43,555	255,706
1	一般職給与費	162,339	151,378	10,961	一般職員 21人				
2	企画立案・総合調整事務費	953	1,107	▲ 154					
3	消費者啓発推進事業費	3,749	4,829	▲ 1,080					
4	学校における消費者教育の推進事業費	1,659	1,581	78					
5	消費者団体等活動支援事業費	755	837	▲ 82					
6	消費生活協同組合の指導事業費	407	407	0					
7	相談・苦情処理事務費	26,531	26,047	484					
8	県民との協働のための環境づくり事業費	924	601	323					
9	活動団体の自立促進と活性化事業費	31,073	31,015	58	地域の課題解決に自主的、自発的に取り組むNPO法人やその他の団体の活動の活性化を図るため、団体の人材育成、基盤強化等を支援				
10	しまね社会貢献推進事業費	59,755	21,685	38,070	県民の社会貢献活動をさらに推進するため、しまね社会貢献基金の活用などにより、NPO法人やその他の団体が行う社会貢献活動を支援 クラウドファンディングの手法により寄附を募集し、必要な経費を助成する事業の増 ・県民いきいき活動促進事業(基金積立) ・しまね社会貢献基金造成事業(団体補助)				
11	犯罪のない安全で安心なまちづくり推進事業費	3,196	3,196	0	犯罪被害者等支援推進事業【別紙】				
12	消費者行政推進・強化事業費	25,225	27,654	▲ 2,429	【別紙】				
13	県民生活諸費	7,257	7,330	▲ 73					
14	環境保全功労者知事感謝状贈呈事業費	60	60	0					
15	環境生活諸費	27,608	27,870	▲ 262					

令和5年度当初予算事業概要

環境生活総務課

(単位：千円)

No.	事業名	予算額	概要
11	犯罪被害者等支援の推進事業	2,149	<p>犯罪被害者等支援の広報啓発や犯罪被害者等に対する見舞金の支給を実施</p> <p>①県民に対する広報啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラッピングバスへの広告掲出による広報啓発 ・犯罪被害者等への理解を深めるための講演会の開催 ・被害者支援窓口リーフレット作成等 <p>②市町村担当者会議及び研修の開催</p> <p>③見舞金支給</p> <p>[対象]</p> <p>犯罪被害者の遺族、又は重傷病や精神疾患を負った犯罪被害者</p> <p>[支給額]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遺族見舞金 30万円 ・重傷病見舞金 10万円 ・精神療養見舞金 5万円
12	消費者行政推進・強化事業	25,225	<p>消費者被害の防止等に向けた取組及び消費者相談体制の強化</p> <p>①県事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費者トラブル被害防止のための啓発推進 ・社会や環境等に配慮した消費行動（エシカル消費）の普及啓発 <p>②市町村事業（市町村への助成）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村の消費生活相談窓口の機能強化 ・地域における消費者教育、啓発活動の支援 ・研修参加支援

■ 令和5年度当初予算 課別事業別一覧(一般会計)

(単位:千円)

課名	事業名称	R5当初	R4当初	比較	R5年度の財源内訳				一般財源	
					国庫	使・手	寄・分	県債		その他
人権同和対策課		195,528	190,648	4,880	43,203				1,319	151,006
1	一般職給与費	89,261	81,353	7,908	一般職員 12人					
2	人権啓発事業費	16,933	15,558	1,375						
3	人権啓発指導者養成事業費	1,672	1,675	▲ 3						
4	人権研修事業費	25,083	24,414	669						県職員等を対象とした人権研修、ハンセン病療養所訪問研修の実施
5	人権施策調整事務費	591	3,755	▲ 3,164						R 4 実施の西部人権啓発推進センター感染症対策経費の減
6	隣保館運営等事業費	49,766	51,738	▲ 1,972						隣保館運営等事業費補助金 交付先：1 1 市町
7	同和对策調整事務費	6,026	6,026	0						
8	国庫支出金返還金	1,319	1,259	60						
9	同和对策諸費	4,877	4,870	7						

■ 令和5年度当初予算 課別事業別一覧(一般会計)

(単位:千円)

課名	事業名称	R5当初	R4当初	比較	R5年度の財源内訳				
					国庫	使・手	寄・分	県債	その他
文化国際課		1,737,623	3,180,060	▲ 1,442,437	349,199	126,163	118,100	103,813	1,040,348
1	一般職給与費	230,134	221,990	8,144	一般職員 31人				
2	しまね国際センターの支援監督費	32,053	31,628	425					
3	旅券事務費	23,783	25,820	▲ 2,037					
4	国際海外協力事業費	2,241	2,301	▲ 60					
5	多文化共生推進事業費	44,836	40,000	4,836	【別紙】				
6	外国青年招致事業費	25,269	26,734	▲ 1,465					
7	国際交流推進事業費	24,517	24,810	▲ 293					
8	文化芸術振興支援事業費	20,688	35,772	▲ 15,084	【別紙】				
9	県立美術館事業費	448,954	483,090	▲ 34,136	浮世絵コレクション活用事業【別紙】				
10	芸術文化センター事業費	474,706	476,715	▲ 2,009					
11	島根県民会館事業費	265,026	268,297	▲ 3,271					
12	芸術文化センター整備事業費	98,371	1,529,429	▲ 1,431,058	ホール天井改修工事及び照明・空調等設備工事の完工 ※債務負担行為				
13	島根県民会館整備費	33,724	0	33,724	島根県民会館大規模改修工事の実施設計業務委託費				
14	文化国際諸費	13,321	13,474	▲ 153					

■ 債務負担行為(一般会計)

事項	期間	限度額
芸術文化センター情報通信基盤システム更新費	令和6年度から令和10年度まで	64,049千円
芸術文化センター音響設備更新費	令和6年度	215,547千円

令和5年度当初予算事業概要 文化国際課

(単位：千円)

No.	事業名	予算額	概要
5	多文化共生推進事業	44,836	<p>外国人住民が安心して暮らすことができる生活環境づくり、外国人住民と日本人住民が共に支え合う地域づくり等を推進</p> <p>①日本語学習の環境整備 ・日本語学習の機会を提供するため、地域・企業訪問型、オンライン型の日本語教室を開催 ・地域の日本語教室の維持、活性化等に取り組む市町村を支援【新規】</p> <p>②多言語によるワンストップ型相談窓口の設置 [設置場所] (公財)しまね国際センター(松江)</p> <p>③専門家と連携した相談体制の整備 多様化する相談に対応するため、弁護士・臨床心理士との連携体制を整備</p> <p>④医療通訳の養成・確保 医療機関での診療や手続き等の支援を強化するため、医療通訳を養成</p> <p>⑤「外国人地域サポーター」の配置 行政・支援団体等との橋渡し役としてサポーターを配置</p> <p>⑥外国人住民への情報発信 SNSを活用した情報伝達を実施</p> <p>⑦多文化共生意識の醸成 市町村と連携し、外国人住民向けイベントや日本人住民向けセミナーを開催</p>
8	文化芸術振興支援事業	20,688	<p>文化芸術の振興を図るため、県民参加機会の提供、将来の担い手の育成等の取組を推進</p> <p>①島根県民文化祭の開催 県総合美術展(県展)、硬筆アート展、文芸作品公募、文芸フェスタ</p> <p>②文化芸術次世代育成支援事業 文化芸術団体による子どもたちへの発表機会や鑑賞機会の提供、ワークショップの実施</p>

(単位：千円)

No.	事業名	予算額	概要
9	浮世絵コレクション活用事業	15,962	<p>県内外から美術館への来館者を増やし新規ファンの獲得を図るため、所蔵する世界有数の葛飾北斎コレクションの魅力を県内外に発信</p> <p>①県民向けPR・広報等の強化</p> <ul style="list-style-type: none">・館内外での北斎ワークショップを実施・北斎コレクションの特集番組を制作・放送 <p>②北斎コレクション基礎資料作成</p> <ul style="list-style-type: none">・コレクションデータベースの構築 <p>③作品の保存・修復</p> <p>作品の価値を維持するとともに、展示が可能な状態にするための保存・修復を実施</p> <p>④全国向けPR・広報等の実施</p> <ul style="list-style-type: none">・美術雑誌等への広告掲載や美術愛好家向けのツアー造成など、県外からの誘客に向けた取組を実施・県外での出張北斎ワークショップを開催・浮世絵コレクション特設サイトを拡充

■ 令和5年度当初予算 課別事業別一覧(一般会計)

(単位:千円)

課名	事業名称	R5当初	R4当初	比較	R5年度の財源内訳					
					国庫	使・手	寄・分	県債	その他	一般財源
スポーツ振興課		1,555,301	1,150,938	404,363		48,472	5,000	0	331,328	1,170,501
1	一般職給与費	103,819	89,721	14,098	一般職員 13人					
2	国民スポーツ大会競技力向上対策事業費	531,072	256,154	274,918	【別紙】					
3	国民スポーツ大会開催準備事業費	56,224	54,857	1,367	【別紙】					
4	オリンピック・パラリンピック競技大会レガシー(遺産)創出事業費	0	5,000	▲ 5,000	事業終了					
5	生涯スポーツ推進事業費	31,038	34,866	▲ 3,828	【別紙】					
6	競技スポーツ普及強化推進事業費	42,427	45,506	▲ 3,079						
7	国民体育大会選手派遣事業費	111,657	136,600	▲ 24,943	開催地への派遣経費及びPCR検査実施経費の減					
8	障がい者スポーツ振興事業費	51,368	48,344	3,024						
9	県立体育施設管理運営事業費	371,050	398,824	▲ 27,774	県立水泳プールの設備整備工事の完工					
10	障がい者利用施設運営事業費	10,228	67,964	▲ 57,736	県立はつらつ体育館の施設修繕工事及び設備更新工事の完工					
11	スポーツ振興基金積立事業費	195	218	▲ 23						
12	国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会開催基金積立事業費	14,478	9,083	5,395						
13	国民スポーツ大会競技施設整備事業費	227,982	0	227,982	【別紙】					
14	スポーツ振興諸費	3,763	3,801	▲ 38						

令和5年度当初予算事業概要 スポーツ振興課

(単位：千円)

No.	事業名	予算額	概要
2	国民スポーツ大会 競技力向上対策事業	531,072	<p>令和12年に開催を予定している国民スポーツ大会での天皇杯（男女総合優勝）及び皇后杯（女子総合優勝）の獲得並びに大会終了後も継続する競技力の定着に向けた取組を実施</p> <p>①組織体制の整備・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競技団体の組織体制の強化を図るため、先催県から組織作りの構築に関する情報収集や中央競技団体との交流や連携を促進 <p>②選手の発掘・育成・強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動能力に優れた小学生を選抜し、様々な競技スポーツを体験してもらい、適性のある競技を選択できるようなタレント発掘事業を実施 ・競技団体が行う小中学生の合同練習会や県外遠征を支援 ・高校重点校の県外遠征や県外強豪校との合同練習会を支援 ・国体入賞競技の拡充を図るため、県外遠征などの選手強化の取組を支援 ・県外の優秀な指導者をアドバイザーとして招請し、トレーニング方法、戦術、振り付け等の指導を受ける取組を支援 ・優れた選手、指導者を県内企業が雇用した場合に奨励金を支給 【制度創設】 <p>③指導者の養成・資質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門的な指導ができる地域指導者を強化指定校等に配置し、部活動の指導を強化 ・選手強化の中心となる指導者の更なる指導力向上を図るため、県外研修経費を支援 <p>④選手・指導者を支える環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普及・強化活動の際に必要な高額な競技用具及び練習拠点施設を計画的に整備 【拡充】 ・競技団体や高校重点校等に対して、スポーツトレーナーやスポーツ栄養士などを派遣 ・アスレチックトレーナーやスポーツ栄養士の資格取得のための研修経費を支援

(単位：千円)

No.	事業名	予算額	概要
3	国民スポーツ大会 開催準備事業	56,224	令和12年に開催を予定している国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けて、準備委員会総会等の開催、県民向け広報を実施するとともに、競技団体の競技役員等を養成する取組を支援 ・国民スポーツ大会の開催予定施設を選定 ・全国障害者スポーツ大会の開催に向けた準備を進めるための専門委員会を設置 ・大会開催の機運を高めるため、愛称・スローガン及びマスコットキャラクターを活用した広報グッズの作成・配布や、新聞広告などの県民向け広報を実施 ・競技運営に必要な審判員等を養成するため、競技団体が行う取組を支援 【新規】
5	生涯スポーツ推進 事業	31,038	県民の誰もが生涯にわたってスポーツに親しむことができるよう、スポーツをする機会の提供などを実施 ・広域スポーツセンターの運営 ・健全者と障がい者が交流するスポーツ・レクリエーション活動や地域団体と連携し運動好きな子どもを育てる取組を推進
13	国民スポーツ大会 競技施設整備事業	227,982	令和12年に開催を予定している国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けて、競技施設の整備支援等を実施 ・市町村が行う競技施設の整備に要する経費を支援 ・出雲市内の斐伊川放水路残土処理場跡地に新たな自転車競技場を整備

■ 令和5年度当初予算 課別事業別一覧(一般会計)

(単位:千円)

課名	事業名称	R5当初	R4当初	比較	R5年度の財源内訳				
					国庫	使・手	寄・分	県債	その他
自然環境課		830,124	811,177	18,947	118,275	521	107,100	5,610	598,618
1	一般職給与費	90,156	90,136	20	一般職員 12人				
2	しまねの自然公園満喫プロジェクト推進事業費	122,412	109,855	12,557	【別紙】				
3	隠岐ユネスコ世界ジオパーク活用推進事業費	198,564	142,739	55,825	【別紙】				
4	三瓶自然館サヒメル等の施設管理運営事業費	347,334	331,602	15,732	三瓶自然館における反射望遠鏡の設備更新及び三瓶小豆原理没林公園における照明のLED化を実施				
5	自然公園管理事業費	18,783	52,585	▲ 33,802	地方創生臨時交付金を活用した自然公園等の施設整備事業の終了				
6	中国自然歩道管理事業費	8,577	7,044	1,533					
7	市町村自然公園等施設整備支援事業費	9,500	47,050	▲ 37,550	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村自然公園等施設整備支援事業費(奥出雲町) ・市町村国立公園の国際化等整備支援事業費(知夫村) 				
8	自然保護のための情報収集・整理事業費	3,673	3,022	651					
9	しまねの希少野生動物植物等普及啓発事業費	15,232	11,390	3,842	絶滅の危機に瀕している野生動物植物の個体や生息・生育地などの保護・保全活動を推進するため、しまねレッドデータブックを改定				
10	自然公園美化清掃交付金	3,640	3,840	▲ 200					
11	自然環境保全地域の保全事業費	1,100	1,056	44					
12	県民参加による自然保護活動事業費	4,107	3,812	295					
13	自然環境諸費	7,046	7,046	0					

令和5年度当初予算事業概要

自然環境課

(単位：千円)

No.	事業名	予算額	概要
2	しまねの自然公園満喫プロジェクト推進事業	122,412	<p>大山隠岐国立公園をはじめ、県内の自然公園において、国や市町村等と連携し、快適な利用環境の整備や体験プログラムの造成、情報発信を行い、観光誘客を促進</p> <p>①自然公園を活用した誘客促進補助金 自然公園を活用した体験プログラムの拡充や、周遊促進などの取組を支援し、県内の自然公園への誘客を促進</p> <p>[助成対象者] ・しまねの自然公園満喫プロジェクトを推進する地域協議会 ・観光協会 ・法人 ・法人格を持たない民間団体等 ※いずれも県内団体等に限る</p> <p>[助成対象経費] 事業の実施に必要な経費（商品開発や販路開拓に必要な催行費、導入運営費、活動費等）</p> <p>[助成率] 1/2 以内 [助成上限額] 500 万円</p> <p>②自然公園の魅力発信 国内外から誘客を促進するため、県内の自然公園の魅力ホームページ等で発信</p> <p>③受入れ環境の整備 遊歩道、案内標識など安全・安心で快適に滞在できる環境を整備</p>
3	隠岐ユネスコ世界ジオパーク活用推進事業	198,564	<p>隠岐ユネスコ世界ジオパークを活用した隠岐地域の観光振興・産業振興のため、(一社)隠岐ジオパーク推進機構や地元町村等と連携して、ジオパークの認知度向上や来島者を増やすための情報発信、受入体制の整備を実施</p> <p>①(一社)隠岐ジオパーク推進機構による魅力向上のための活動、広報等を支援</p> <p>②世界ジオパーク認定継続支援のため施設整備等を実施</p> <p>③隠岐の島町、海士町のジオパーク拠点施設、中核施設の整備を支援</p>

■ 令和5年度当初予算 課別事業別一覧(一般会計)

(単位:千円)

課名	事業名称	R5当初	R4当初	比較	R5年度の財源内訳				
					国庫	使・手	寄・分	県債	その他
環境政策課		613,372	651,145	▲ 37,773	20,537	669		93,500	498,666
1	一般職給与費	140,653	146,987	▲ 6,334	一般職員 19人				
2	エコライフ推進事業費	104,432	124,849	▲ 20,417	【別紙】				
3	産業廃棄物減量促進基金造成事業費	189,128	187,936	1,192					
4	環境保全企画推進費	7,060	7,343	▲ 283					
5	大気環境保全対策事業費	93,415	64,114	29,301	大気環境測定機器及び大気環境分析機器の更新に伴う増 ※債務負担行為				
6	しまねの水環境モニタリング事業費	21,667	46,626	▲ 24,959	R 4 実施の水質調査船更新、環境情報システム等改修経費の減				
7	土壌環境保全事業費	216	200	16					
8	騒音・振動・悪臭対策費	1,677	2,904	▲ 1,227					
9	公害紛争処理対策事業費	275	275	0					
10	環境影響評価制度推進事業費	1,218	1,286	▲ 68					
11	宍道湖・中海水質保全事業費	29,932	45,099	▲ 15,167	【別紙】 ※債務負担行為				
12	宍道湖・中海賢明利用推進事業費	9,015	8,669	346	【別紙】				
13	温泉源の保護と適正活用事業費	352	380	▲ 28					
14	環境政策諸費	14,332	14,477	▲ 145					

■ 債務負担行為(一般会計)

事項	期間	限度額
大気環境監視カメラシステム更新費	令和5年度から令和10年度まで	42,505千円
宍道湖・中海水質保全事業費	令和5年度から令和6年度まで	11,297千円

令和5年度当初予算事業概要

環境政策課

(単位：千円)

No.	事業名	予算額	概要
2	エコライフ推進事業	104,432	<p>脱炭素・循環型社会の実現に向け、持続可能なライフスタイルを啓発するための施策を総合的に推進</p> <p>①環境に関わる人づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中高等学校等における産業廃棄物に関する環境教育を支援 ・専門的知識や経験を持った「しまね環境アドバイザー」を学校、自治会、企業等へ派遣 ・学生や地域づくり団体等が取り組む環境保全活動を支援 ・環境教育プログラムの実証及び活用に向けた勉強会等を開催 <p>②社会全体での取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境に配慮した活動に取り組む「しまエコショップ」と連携し、環境に配慮した消費行動への転換を促進 ・住宅の省エネルギー化をテーマとしたセミナー等を開催 ・エコ経営相談やエコアドバイザーの派遣により、企業の環境配慮型経営を促進 ・しまねグリーン製品+（プラス）の利活用を促進 ・市町村地球温暖化対策協議会の活動を支援 ・脱炭素社会・循環型社会の実現につながる広報の実施
11	宍道湖・中海水質保全事業	29,932	<p>宍道湖・中海の効果的な水質保全対策を検討するための調査・研究等を実施</p> <p>①水質汚濁メカニズム調査事業</p> <p>メカニズム解明に必要な調査・研究、専門家による検討会を実施</p> <p>②水草対策等推進事業</p> <p>水草の異常繁茂による環境への影響調査と水質改善策による効果検証を実施</p> <p>③アオコ等プランクトン調査事業</p> <p>アオコ発生のプロセス等を解明するためのデータ収集と調査分析を実施</p> <p>④湖沼水質保全活動促進事業</p> <p>流域住民、団体等と協働して環境学習会や清掃活動を実施</p>

(単位：千円)

No.	事業名	予算額	概要
12	宍道湖・中海賢明 利用推進事業	9,015	宍道湖・中海の湖沼環境の保全と賢明利用を推進 ①水辺に親しむ環境教育・普及啓発事業 小中学生を対象とした宍道湖や中海に流入する身近な川の調査や、湖沼モニターによる湖沼環境の評価を実施 ②ラムサール・大型水鳥啓発事業 ・鳥取県と連携し、こどもラムサール交流会等を実施 ・水鳥観察会等の実施 ③大型水鳥を活用した広域ネットワーク支援事業 民間団体、関係市及び県で構成する協議会による、トキやコウノトリの生息環境づくりや普及啓発の取組を支援

令和5年度当初予算 課別事業別一覧(一般会計)

(単位:千円)

課名	事業名称	R5当初	R4当初	比較	R5年度の財源内訳					
					国庫	使・手	寄・分	県債	その他	一般財源
廃棄物対策課		205,560	473,477	▲ 267,917	3,093	21,459			75,791	105,217
1	一般職給与費	87,908	83,162	4,746	一般職員 12人					
2	公共関与最終処分場確保対策事業費	21,120	21,120	0						
3	不法投棄等対策強化事業費	22,024	21,353	671	産業廃棄物減量税を活用し、産業廃棄物の発生抑制・再利用等による減量化の取組を促進 1 適正処理の推進 ① 廃棄物適正処理指導員を配置 ② 不法投棄等対策を強化 2 事業者の再資源化等への支援 ① 産業廃棄物の3R推進施設等整備事業 産業廃棄物の3R促進のための施設等の整備を支援 【助成率】1/3(知事が定める取組1/2)					
4	事業者の3R推進事業費	48,000	70,000	▲ 22,000						
5	産業廃棄物処理施設の許可・監視・指導等事務費	3,511	2,738	773						
6	浄化槽適正管理指導啓発等事業費	407	979	▲ 572						
7	海岸漂着ごみ等の回収・処理対策事業費	3,000	253,098	▲ 250,098	県内各海岸の海岸漂着物対策を推進 ① 海岸漂着物の回収・処理の実施 (令和4年度2月補正に計上) 事業者による回収・処理を実施 ② 海岸漂着物の発生源対策に関する啓発 ・ 県内の小中学生による漂着物調査 ・ 海外由来等の漂着物の実態調査					
8	一般廃棄物処理施設整備事業費	2,569	2,497	72						
9	PCB廃棄物処理推進事業費	76	396	▲ 320						
10	ダイオキシン類対策事業費	6,185	5,934	251						
11	環境ホルモン対策事業費	693	677	16						
12	災害時等の廃棄物処理対策事業費	4,278	5,676	▲ 1,398						
13	廃棄物対策諸費	5,789	5,847	▲ 58						

【第49号議案】

令和5年2月27日・28日
建設環境委員会資料
環境生活部

環境生活部予算の概要

(令和4年度2月補正(中日上程)予算)

課別予算額(一般会計)

(単位:千円)

課名	補正前の額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A)+(B)
環境生活総務課	352,399	▲ 43,489	308,910
人権同和対策課	198,104	▲ 1,423	196,681
文化国際課	3,283,077	▲ 172,606	3,110,471
スポーツ振興課	3,011,084	▲ 36,592	2,974,492
自然環境課	891,589	▲ 145,940	745,649
環境政策課	644,468	54,005	698,473
廃棄物対策課	724,229	▲ 9,884	714,345
合計	9,104,950	▲ 355,929	8,749,021

令和4年度2月補正予算(中日) 課別事業別一覧(一般会計)

(単位:千円)

課名	事業名称	補正前の額	補正額	計	補正額の財源					
					国庫	使・手	寄・分	県債	その他	一般財源
環境生活総務課		352,399	▲ 43,489	308,910	▲ 3,192		▲ 12,456		▲ 25,467	▲ 2,374
1	一般職給与費	174,770	▲ 12	174,758	一般職員 21人					
2	企画立案・総合調整事務費	1,107	▲ 640	467						
3	消費者啓発推進事業費	4,829	▲ 124	4,705						
4	学校における消費者教育の推進事業費	1,581	▲ 17	1,564						
5	消費者団体等活動支援事業費	837	▲ 288	549						
6	消費生活協同組合の指導事業費	407	▲ 115	292						
7	相談・苦情処理事務費	26,047	▲ 761	25,286						
8	活動団体の自立促進と活性化事業費	31,015	▲ 13,000	18,015	NPO活動総合支援融資制度事業の所要額見込みによる預託金の減					
9	しまね社会貢献推進事業費	45,095	▲ 24,649	20,446	県民いきいき活動促進事業及びしまね社会貢献基金事業の実績減					
10	犯罪のない安全で安心なまちづくり推進事業費	3,196	▲ 353	2,843						
11	消費者行政推進・強化事業費	27,654	▲ 3,474	24,180						
12	環境保全功労者知事感謝状贈呈事業費	60	▲ 32	28						
13	環境生活諸費	27,870	▲ 24	27,846						

■令和4年度2月補正予算(中日) 課別事業別一覧(一般会計)

(単位:千円)

課名	事業名称	補正前の額	補正額	計	補正額の財源					
					国庫	使・手	寄・分	県債	その他	一般財源
人権同和対策課		198,104	▲ 1,423	196,681	▲ 1,093				▲ 32	▲ 298
1	一般職給与費	88,809	168	88,977	一般職員 11人					
2	人権施策調整事務費	3,755	▲ 1	3,754						
3	人権啓発事業費	15,558	▲ 1,030	14,528						
4	人権研修事業費	24,414	▲ 199	24,215						
5	隣保館運営等事業費	51,738	▲ 328	51,410						
6	国庫支出金返還金	1,259	▲ 32	1,227						
7	人権啓発指導者養成事業費	1,675	▲ 1	1,674						

■令和4年度2月補正予算(中日) 課別事業別一覧(一般会計)

(単位:千円)

課名	事業名称	補正前の額	補正額	計	補正額の財源					
					国庫	使・手	寄・分	県債	その他	一般財源
文化国際課		3,283,077	▲ 172,606	3,110,471	▲ 16,825	▲ 21,515	3,000	▲ 153,000	▲ 5,748	21,482
1	一般職給与費	228,900	▲ 1,829	227,071	一般職員 31人					
2	旅券事務費	25,820	▲ 6,944	18,876	会計年度任用職員の実績減					
3	多文化共生推進事業費	40,000	▲ 13,761	26,239	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う、日本語教室、セミナーの縮小等による減					
4	外国青年招致事業費	26,734	▲ 14,104	12,630	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う、国際交流員の来日延期による減					
5	国際交流推進事業費	24,810	▲ 9,768	15,042	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う、訪問団の派遣・受入中止による減					
6	文化芸術振興支援事業費	32,772	▲ 8,904	23,868	文化芸術活動に係る国庫補助事業等の減					
7	県立美術館事業費	512,437	▲ 1,151	511,286						
8	芸術文化センター事業費	517,345	36,855	554,200	美術品等取得基金の買い戻し経費(40,000千円)計上による増					
9	芸術文化センター整備事業費	1,529,429	▲ 153,000	1,376,429	ホール天井及び舞台機構改修工事の入札減					

■ 令和4年度2月補正予算(中日) 課別事業別一覧(一般会計)

(単位:千円)

課名	事業名称	補正前の額	補正額	計	補正額の財源					
					国庫	使・手	寄・分	県債	その他	一般財源
スポーツ振興課		3,011,084	▲ 36,592	2,974,492		▲ 13,520		▲ 3,600	2,675	▲ 22,147
1	一般職給与費	102,876	▲ 181	102,695	一般職員 13人					
2	国民スポーツ大会競技力向上対策事業費	256,154	▲ 2,526	253,628						
3	国民スポーツ大会開催準備事業費	54,857	▲ 1,916	52,941						
4	オリンピック・パラリンピック競技大会レガシー(遺産)創出事業費	5,000	▲ 3,832	1,168						
5	生涯スポーツ推進事業費	34,866	▲ 946	33,920						
6	競技スポーツ普及強化推進事業費	45,506	▲ 3,056	42,450						
7	国民体育大会選手派遣事業費	131,281	▲ 8,318	122,963	実績見込みによる減					
8	障がい者スポーツ振興事業費	48,344	▲ 1,865	46,479						
9	県立体育施設管理運営事業費	419,347	▲ 5,906	413,441	サッカー場修繕工事に伴う休館期間の指定管理料の減					
10	障がい者利用施設運営事業費	76,148	▲ 11,917	64,231	県立はつらつ体育館改修工事にかかる入札減					
11	スポーツ振興基金積立事業費	218	25	243						
12	国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会開催基金積立事業費	1,809,083	3,846	1,812,929	新規積立(R4.9補正)に係る利息積立金の増					
13	国民スポーツ大会競技施設整備事業費	23,603	0	23,603	※繰越明許費					

令和4年度2月補正予算(中日) 課別事業別一覧(一般会計)

(単位:千円)

課名	事業名称	補正前の額	補正額	計	補正額の財源					
					国庫	使・手	寄・分	県債	その他	一般財源
自然環境課		891,589	▲ 145,940	745,649	▲ 99,257	11	2,000	▲ 43,500	▲ 700	▲ 4,494
1	一般職給与費	92,295	▲ 639	91,656	一般職員 12人					
2	しまねの自然公園満喫プロジェクト推進事業費	119,855	▲ 41,906	77,949	自然環境整備交付金等の減 ※繰越明許費					
3	隠岐ユネスコ世界ジオパーク活用推進事業費	156,739	▲ 77,360	79,379	自然環境整備交付金等の減 ※繰越明許費					
4	三瓶自然館サヒメル等の施設管理運営事業費	342,855	▲ 1,782	341,073						
5	自然公園管理事業費	77,585	509	78,094						
6	市町村自然公園等施設整備支援事業費	47,050	▲ 23,578	23,472	自然環境整備交付金の減 ※繰越明許費					
7	しまねの希少野生動植物等普及啓発事業費	11,390	▲ 772	10,618						
8	環境生活施設災害復旧費	18,000	▲ 412	17,588	※繰越明許費					

■令和4年度2月補正予算(中日) 課別事業別一覧(一般会計)

(単位:千円)

課名	事業名称	補正前の額	補正額	計	補正額の財源				一般財源	
					国庫	使・手	寄・分	県債		その他
環境政策課		644,468	54,005	698,473	▲ 19,132	▲ 355			▲ 9,173	82,665
1	一般職給与費	140,310	▲ 92	140,218	一般職員 19人					
2	エコライフ推進事業費	124,849	▲ 9,636	115,213	しまねグリーン製品認定・普及事業促進事業等の実績減 ※繰越明許費					
3	産業廃棄物減量促進基金造成事業費	187,936	85,359	273,295	税収見込み及び過年度事業精算積戻しによる増					
4	環境保全企画推進費	7,343	▲ 318	7,025						
5	大気環境保全対策事業費	64,114	▲ 3,923	60,191						
6	しまねの水環境モニタリング事業費	46,626	▲ 393	46,233						
7	土壌環境保全事業費	200	▲ 27	173						
8	騒音・振動・悪臭対策費	2,904	▲ 974	1,930						
9	宍道湖・中海水質保全事業費	45,099	▲ 15,646	29,453	水草対策等推進事業の国庫補助金の減					
10	宍道湖・中海賢明利用推進事業費	8,669	▲ 110	8,559						
11	温泉源の保護と適活用事業費	380	▲ 235	145						

■令和4年度2月補正予算(中日) 課別事業別一覧(一般会計)

(単位:千円)

課名	事業名称	補正前の額	補正額	計	補正額の財源				一般財源	
					国庫	使・手	寄・分	県債		その他
廃棄物対策課		724,229	▲ 9,884	714,345	▲ 8,422	2,945			▲ 2,559	▲ 1,848
1	一般職給与費	82,816	343	83,159	一般職員 12人					
2	不法投棄等対策強化事業費	21,353	▲ 1,138	20,215						
3	事業者の3R推進事業費	70,000	▲ 346	69,654	※繰越明許費					
4	産業廃棄物処理施設の許可・監視・指導等事務費	2,738	▲ 769	1,969						
5	海岸漂着ごみ等の回収・処理対策事業費	504,196	▲ 6,245	497,951	市町村の回収・処理事業実績減					
6	一般廃棄物処理施設整備事業費	2,497	19	2,516						
7	PCB廃棄物処理推進事業費	396	▲ 296	100						
8	ダイオキシン類対策事業費	5,934	▲ 1,198	4,736						
9	環境ホルモン対策事業費	677	▲ 244	433						
10	災害時等の廃棄物処理対策事業費	5,676	▲ 10	5,666						

繰越明許費補正（一般会計）

（追加分）

（単位：千円）

課名	款	項	事業名	金額	繰越理由
スポーツ振興課	総務費	企画費	国民スポーツ大会競技施設整備事業費	10,835	補助事業者において、関係機関との協議に不測の日数を要した
自然環境課	災害復旧費	県有施設等災害復旧費	環境生活施設災害復旧費	17,588	関係機関との協議に不測の日数を要した
環境政策課	衛生費	環境費	エコライフ推進事業費	1,219	補助事業者において、資材調達に不測の日数を要した
廃棄物対策課	衛生費	環境費	事業者の3R推進事業費	46,916	補助事業者において、資材調達に不測の日数を要した

（変更分）

（単位：千円）

課名	款	項	事業名	補正前	補正額	補正後	繰越理由
自然環境課	衛生費	環境費	しまねの自然公園満喫プロジェクト推進事業費	10,000	20,129	30,129	関係機関との協議に不測の日数を要した
自然環境課	衛生費	環境費	隠岐ユネスコ世界ジオパーク活用推進事業費	22,000	23,356	45,356	関係機関との協議に不測の日数を要した

令和5年4月組織改正の概要について

1. エネルギー対策の所管部局の見直し

部局・課名	改正概要
防災部	
原子力安全対策課	【原子力立地対策室の設置】 <ul style="list-style-type: none"> 政府や関係自治体などとの調整を総合的に行うため、地域振興部から防災部へ業務を移管し、原子力安全対策課内に「原子力立地対策室」を設置 あわせて、専門的な知識が必要な核燃料サイクルを含むエネルギー政策に関する業務を移管
環境生活部	
環境政策課	【再生可能エネルギーの所管部局の見直し】 <ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーに関する業務を地域振興部から環境生活部へ移管し、省エネと一体的に進めることで効果的な施策を展開（再生可能エネルギー推進係の設置）
地域振興部	
地域政策課	【地域エネルギースタッフの廃止】 <ul style="list-style-type: none"> 防災部及び環境生活部に業務を移管

2. 主な組織改正

課名	改正概要
スポーツ振興課	【競技力向上推進室の設置】 <ul style="list-style-type: none"> 令和12年度に開催を予定している国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けて、競技力向上の取組を進めるため「競技力向上推進室」を設置 (参考：室の名称変更) <ul style="list-style-type: none"> 「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会準備室」を「島根かみあり国スポ・全スポ準備室」に名称変更

島根県パートナーシップ宣誓制度の検討状況について

1. 島根県パートナーシップ宣誓制度実施要綱（案）

(1) 趣旨

性の多様性を認め合い、性的指向や性自認にかかわらず、誰もが自分らしく生きることのできる社会をつくるため、パートナーシップの宣誓に関し必要な事項を定める。

(2) 定義

① パートナーシップ

互いに協力して継続的に生活を共にすることを約した一方又は双方が、性的指向が異性のみでない者又は性自認が出生時に届けられた性と異なる者である二人の者の関係

② パートナーシップの宣誓

双方がパートナーシップにあることを知事に宣誓すること

(3) 宣誓の要件

① 成年に達している ② いずれか一方が県内在住又は県内へ転入予定 ③ 配偶者（事実婚を含む）を有していない ④ 他の人とパートナーシップを形成していない ⑤ 近親者同士でない（養子縁組による近親者を除く）

(4) 宣誓の方法、受領カード等の交付

知事が指定する場所で二人で宣誓書及び確認書（以下、「宣誓書等」）を記入し、住民票の写し及び婚姻をしていないことを証明する書類を添付し提出する。知事は運転免許証等により本人確認を行い、受領カード及び宣誓書の写し（以下、「受領カード等」）を交付する。

(5) 無効となる宣誓

① 宣誓書等に虚偽があったとき ② 受領カード等を不正利用、偽造したと認めるとき

(6) 返還の届出等

宣誓者は、一方が死亡、パートナーシップ解消、双方が県外転出、宣誓が無効となったとき、その他宣誓の要件を満たさなくなったときは、受領カード等を添付し返還届を提出しなければならない。

知事は、宣誓者が上記の状態に該当すると認めるときは、返還届が提出されたものとみなすことができる。

知事は、返還届が提出されたとき又は知事が返還届が提出されたとみなしたときは、受領カードの交付番号を公表するものとする。

(7) その他

- ・ 受領カードには通称を使用することができる（戸籍名は裏面に記載）。
- ・ 転入予定者には受付票を交付し、住民票の写しの提出後（3月以内）に受領カード等を交付する。
- ・ 受領カード等を紛失、毀損した場合は、再交付する。
- ・ 氏名、住所に変更があった場合は、届け出なければならない。
- ・ 宣誓日時、場所等の宣誓に必要な事項は事前調整する。

2. パートナーシップ宣誓制度で利用できる県のサービス（案）

- ・ 県営住宅の入居申込み
- ・ 県立病院での面会、病状説明、手術同意

3. その他のサービス

- ・ 市町村に対して、公営住宅、公立病院での対応を働き掛けている
- ・ また、民間の救急告示病院に対しても、対応を働き掛けている
- ・ 今後、不動産、金融等の民間事業者に対しても、対応を働き掛ける予定

4. 開始時期（案）

- ・ 令和5年10月1日を目途

三瓶自然館サヒメルのビジュアルドーム投映機器等の更新について

山陰最大を誇る三瓶自然館のビジュアルドームは、平成3年10月のオープンから約30年が経過し、プラネタリウム投映機本体の老朽化が進んできたことから、投映機器等の更新を行い、鑑賞環境の向上を図りました。

このたび、工事が完了し、3月11日（土）にリニューアルオープンします。引き続き、施設の一層のPRを通じて認知度向上や誘客促進に取り組めます。

【事業概要】

(1) 更新の内容

①光学式プラネタリウムの更新

- ・光源にLEDを使用した最新鋭の投映機を導入したことで、従来と比べ星は2倍以上明るく、大きさも1/2程度とシャープになり、星のリアルさが飛躍的に向上
- ・三瓶山から観望可能な美しい星空をより忠実に再現

②大型ドーム映像システムの更新

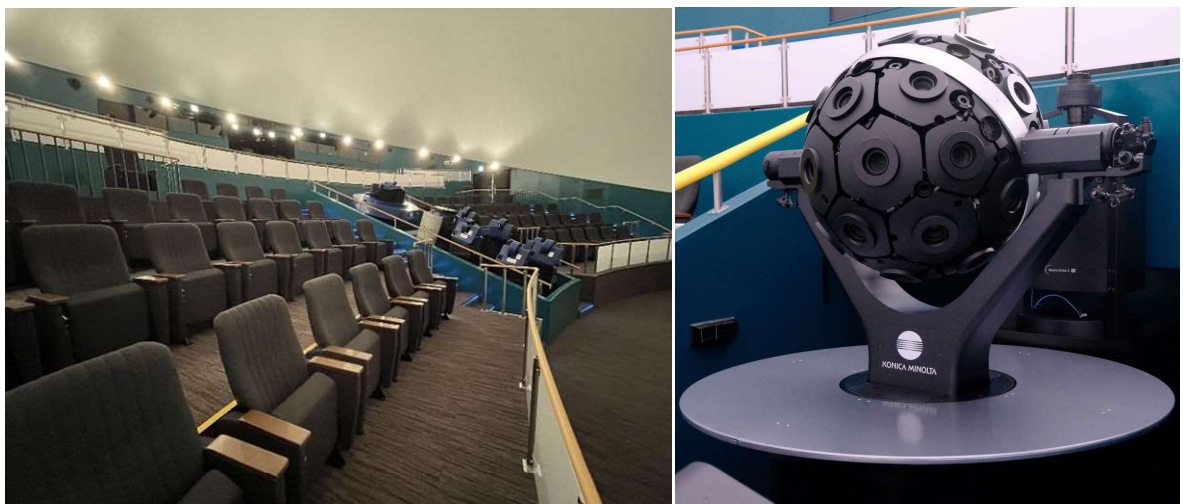
- ・最新の4Kプロジェクターの導入により、映像の明るさ、色の再現性、解像度が格段に向上し、色鮮やかな三瓶山の風景等をよりリアルに上映
- ・138億光年の彼方までの時空を超えた宇宙空間への旅行体験が可能

③その他

- ・システム操作制御を担うコンソールシステム、立体的な音響演出を実現するサラウンドシステム、空間を鮮やかに彩る照明システムなど、付帯施設も一新し、魅力的な空間演出を実現
- ・更新機器等は、電力使用量を制御した製品を導入し、環境にも配慮

(2) 事業費

253,000千円（R3年度2月補正（繰越）予算（一般財源/一部起債充当））



〔参考〕R3ビジュアルドーム改修内容

- ・感染防止対策として間隔を広げて座席を設置し、ファーストクラス並の快適性を確保
- ・老朽化した大型スクリーンを全面張り替え
- ・番組や解説の多言語対応、聴覚障がい者向け字幕システムの導入等

事業費：118,118千円（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）

県東部での風力発電事業に係る環境影響評価について

1. 事業概要 ※別紙1参照

① (仮称) ^{おおしびざん}大出日山風力発電事業

事業者：ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社

計画地：安来・雲南の市境域

事業規模：最大 46,200kw (4,200kw×最大 13 基)

② (仮称) ^{ひなやま}日向山風力発電事業

事業者：ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社

計画地：安来市

事業規模：最大 42,000kw (4,200kw×最大 11 基)

2. 経過 (上記①②の事業について同時進行) ※別紙2参照

- R4. 11. 22 条例に基づく配慮書を事業者が県へ提出
公告・縦覧開始 (12月21日まで一般の意見を受付)
- R5. 1. 6 事業者から「住民の意見と、それに対する事業者の見解」提出
→これより60日以内に事業者に対して知事意見を提出
- R5. 1. 10 島根県知事から安来市長及び雲南市長に対して意見照会
- R5. 1. 18 第1回技術審査会開催 (事業者より事業内容説明及び質疑応答)
- R5. 1. 30 安来市長及び雲南市長から島根県知事に対して意見回答
- R5. 2. 20 第2回技術審査会 (安来・雲南市長意見等も踏まえた答申案の審議)

3. 技術審査会での主な意見

- (1) 地域住民への配慮及び理解促進
- (2) 地域住民により保護活動等が行われているゲンジボタルやコウノトリ等の重要な動物種への影響
- (3) 脆弱な土地を改変することに伴う濁水の影響
- (4) 景観への影響

4. 安来市長及び雲南市長から提出された主な意見

- (1) 地域住民への配慮及び理解促進
- (2) ゲンジボタル、コウノトリ及びオオサンショウウオ等の重要な動物種への影響
- (3) 生活用水や農業用水への影響
- (4) 景観への影響

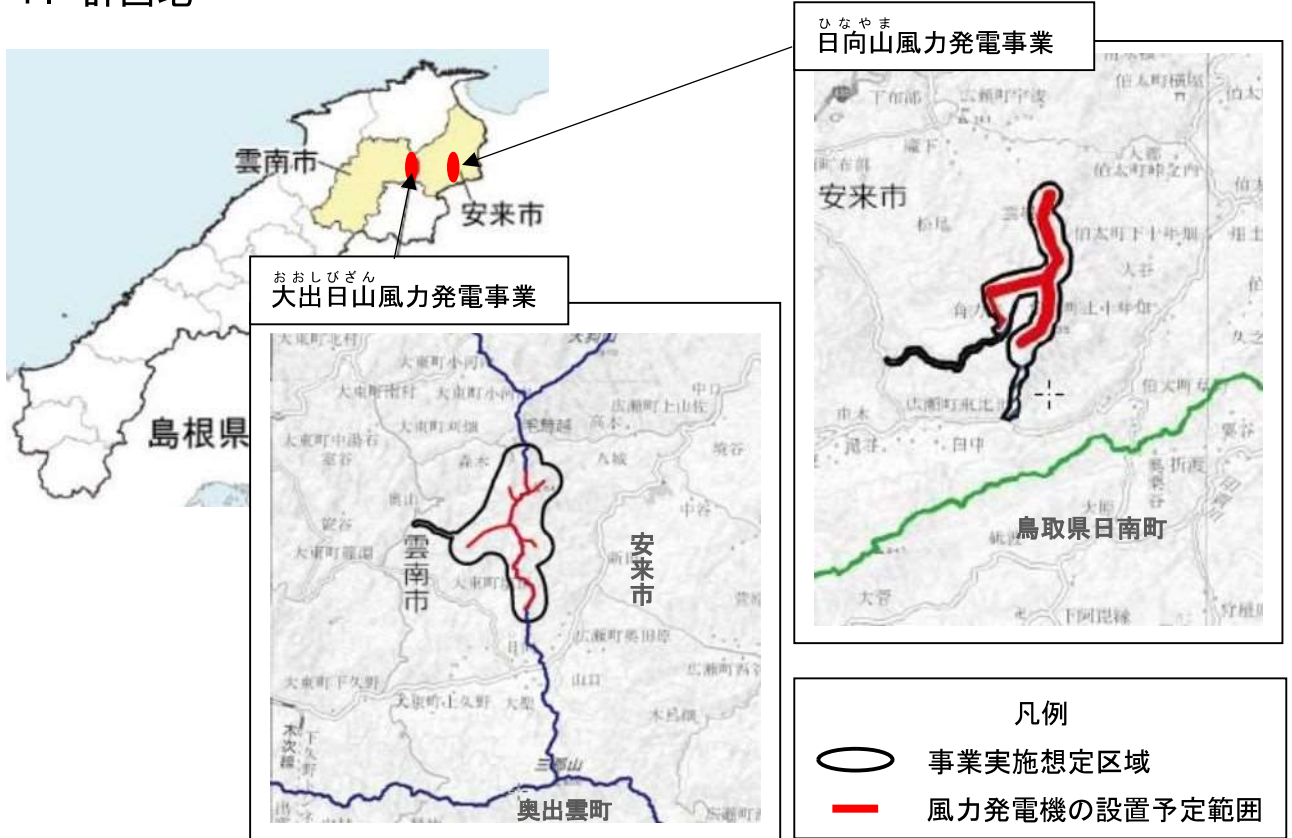
5. 今後の予定

- R5. 3 月上旬
- ・技術審査会答申
 - ・答申を踏まえた知事意見を事業者あて送付

県東部での風力発電事業に係る環境影響評価について

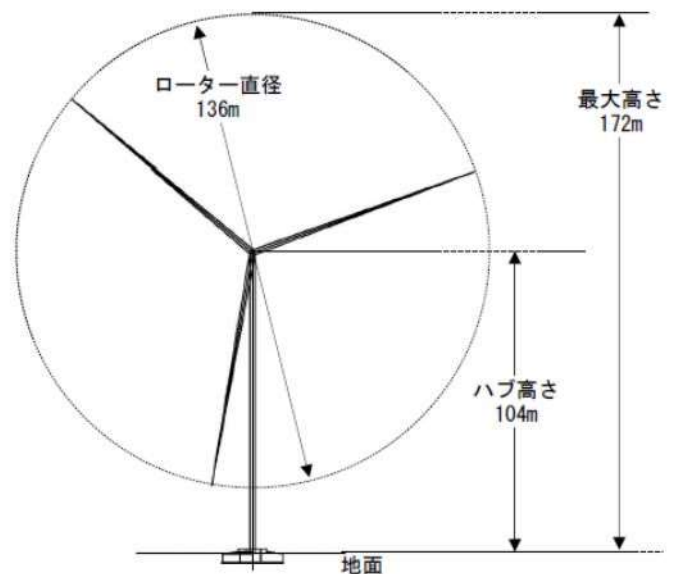
出典: (仮称) 大出日山風力発電事業に係る計画段階環境配慮書
 (仮称) 日向山風力発電事業に係る計画段階環境配慮書

1. 計画地



2. 風力発電機（予定）

項目	諸元
定格出力	4,200kw
ブレード枚数	3枚
ローター直径	136m
ハブ高さ	104m
最大高さ	172m



(仮称)大出日山風力発電事業及び(仮称)日向山風力発電事業に係る
 県環境影響評価条例の手続きフロー図

